

平成26年度 公益財団法人山形県体育協会 事業計画

本会は、県内最大のスポーツ推進統括団体という自覚のもと、県民総スポーツの普及振興と競技力向上、また青少年の健全育成を目標に掲げ、平成26年度事業を次のとおり実施する。

1 スポーツ振興に関する事業

(1) 生涯スポーツの推進

- ①地域体育協会の活性化を図る。
 - ・地区体育協会連絡協議会への活動支援と連携（8地区）
 - ・市町村体育協会との連携
- ②総合型地域スポーツクラブの活性化を図る。
 - ・総合型地域スポーツクラブへの活動支援
 - ・クラブリーダーの育成

(2) スポーツ指導者の養成と活用

- ①スポーツ指導者養成講習会の開催
- ②県スポーツ指導者研修会の開催
- ③県スポーツ指導者連絡協議会との連携

(3) 普及事業の推進

- ①県縦断駅伝競走大会への支援
- ②県少年少女スポーツ交流大会への支援
- ③県高等学校体育連盟・県中学校体育連盟への活動支援と連携

(4) 競技団体活動の支援

国体正式競技種目以外の17競技に対して活動支援事業を行う。

(5) 企業スポーツ活動への支援

企業スポーツの育成と活性化を図るため、「山形県企業スポーツ振興協議会」へ支援を行う。

(6) 顕彰に関する事業

本県スポーツの発展に貢献した個人・団体に対し、本会表彰規程に基づき、次の表彰を行う。（山形県スポーツ賞・山形県体育協会表彰授賞式として開催）

- ①殊勲賞
- ②奨励賞
- ③功労賞・ライオンズスポーツ賞
- ④感謝状
- ⑤特別賞

(7) 広報に関する事業

- ①ホームページの充実を図り、体協活動の積極的な情報の提供を行う
 - ・体協活動の発信
 - ・協賛企業・会員の募集等
- ②県体協機関紙「スポーツ山形」100・101号の発行
- ③スポーツ少年団広報誌「大空に翔る」30号の発行

(8) 日韓青少年夏季スポーツ交流事業（H26～27）

日体協の主催事業として平成26年度に韓国で行われるバスケットボール、卓球、バドミントンの3競技の交流事業について112名の小中学生・指導者の派遣支援を行う。

(9) 山形県スポーツ会館管理事業

本県スポーツ団体の拠点施設として、適切な管理運営を行う。

2 少年スポーツの振興に関する事業

ジュニアスポーツの活性化と青少年の健全育成を目標に事業を推進する。

(1) スポーツ少年団の普及と活動の充実

- ①指導者の育成と指導者組織の充実を図る。
- ②関係機関・団体との連携の充実を図る。
- ③リーダーの養成と活動環境の充実を図る。
- ④各種交流事業の充実を図る。
- ⑤各専門委員会活動の活性化を図る。

(2) 青少年の健全育成

- ①スポーツ活動での「フェアプレー精神」の徹底を図る。
- ②体罰等根絶の徹底を図る。
- ③環境に配慮するスポーツマンの育成を図る。

3 競技力の向上に関する事業

全国大会及び世界で活躍する選手の育成と支援を行う。

(1) 国民体育大会及び東北総合体育大会に係る事業

- ①第69回国体本大会・第70回国体冬季大会山形県予選会の開催
 - ・第69回国体本大会山形県予選会（主会期）
7月11日（金）～13日（日）（県内各地）
 - ・第70回国体冬季大会スケート・アイスホッケー競技会山形県予選会
11月、12月開催（山形市）
 - ・第70回国体冬季大会スキー競技会山形県予選会
1月中旬（山形市他）
- ②第41回東北総合体育大会（主会期）
8月22日（金）～24日（日）（福島県）
- ③第69回・70回国民体育大会
 - ・第69回国体本大会（会期前競技：水泳・カヌー）
9月7日（日）～14日（日）（長崎県）
 - ・第69回国体本大会（主会期）
10月12日（日）～22日（水）（長崎県）
 - ・第70回国体冬季大会スケート・アイスホッケー競技会
平成27年1月28日（水）～2月1日（日）（群馬県）
 - ・第70回国体冬季大会スキー競技会
平成27年2月20日（金）～23日（月）（群馬県）
- ④強化環境の整備を図るために、強化コーチングスタッフ及び強化指定選手の指定を行う。

(2) スポーツ医科学支援体制の充実

- ①国民体育大会・東北総合体育大会へ帯同ドクター・帯同トレーナーの派遣を行い、医科学的サポートを行う。
- ②アンチ・ドーピング啓発を行う。
- ③日本体育協公認スポーツドクター及びスポーツプログラマー・アスレティ

クトレーナーの資格取得促進と活用を図る。

④県事業スポーツ医科学支援事業への協力支援を行う。

⑤スポーツ医科学活動報告書の作成を行う。

(3) 優秀指導者・選手確保事業

優秀指導者・選手をスポーツ指導員及びスポーツ技術員として確保し、本県の競技力の向上を図る。

(4) 競技強化支援事業

競技スポーツの普及・強化を図るために、スポーツ関係団体が実施する事業を支援する。

(5) 国際競技大会出場監督・選手への激励

①主要大会に派遣される本県関係者に激励金を交付する。

②本県出身のオリンピック選手輩出に向けて国際大会に出場する高校生・大学生等に対し、大会自己負担金の補助を行う。

(6) スポーツタレント発掘事業への支援

将来のトップアスリート育成を計画的に実施する「スポーツタレント発掘事業」への取り組みと支援を行う。

4 財政の確立と組織体制の充実

(1) 財政基盤の確立

将来を見通した計画的な運営を行うとともに、賛助会員の拡大等を積極的に推進する。

《参 考》

1 開催会議等

- | | |
|---------------------------|----------|
| ① 県体協理事会 | 年 2 回 |
| ② 県体協評議員会 | 年 2 回 |
| ③ 県体協各専門委員会 | 委員会毎随時開催 |
| ④ 国民体育大会・東北総合体育大会監督会議 | 年 2 回 |
| ⑤ 国体県予選会実行委員会・運営委員会 | 年 1 回 |
| ⑥ 少年少女スポーツ交流大会実行委員会・運営委員会 | 年 3 回 |

2 出席会議等

- | | |
|--------------------------------|-------|
| ① 日本体育協会評議員会 | 年 2 回 |
| ② 日本体育協会加盟団体事務局長会議 | 年 1 回 |
| ③ 都道府県体育協会連合会総会 | 年 1 回 |
| ④ 都道府県体育協会連合会事務局長研修会（東地区：北海道） | 年 1 回 |
| ⑤ 都道府県体育協会事務局職員研修会 | 年 1 回 |
| ⑥ 東北六県体育関係者会議（東北 6 県体育協会連絡協議会） | 年 2 回 |
| ⑦ スポーツ安全協会担当体育協会事務局連絡協議会 | 年 2 回 |